

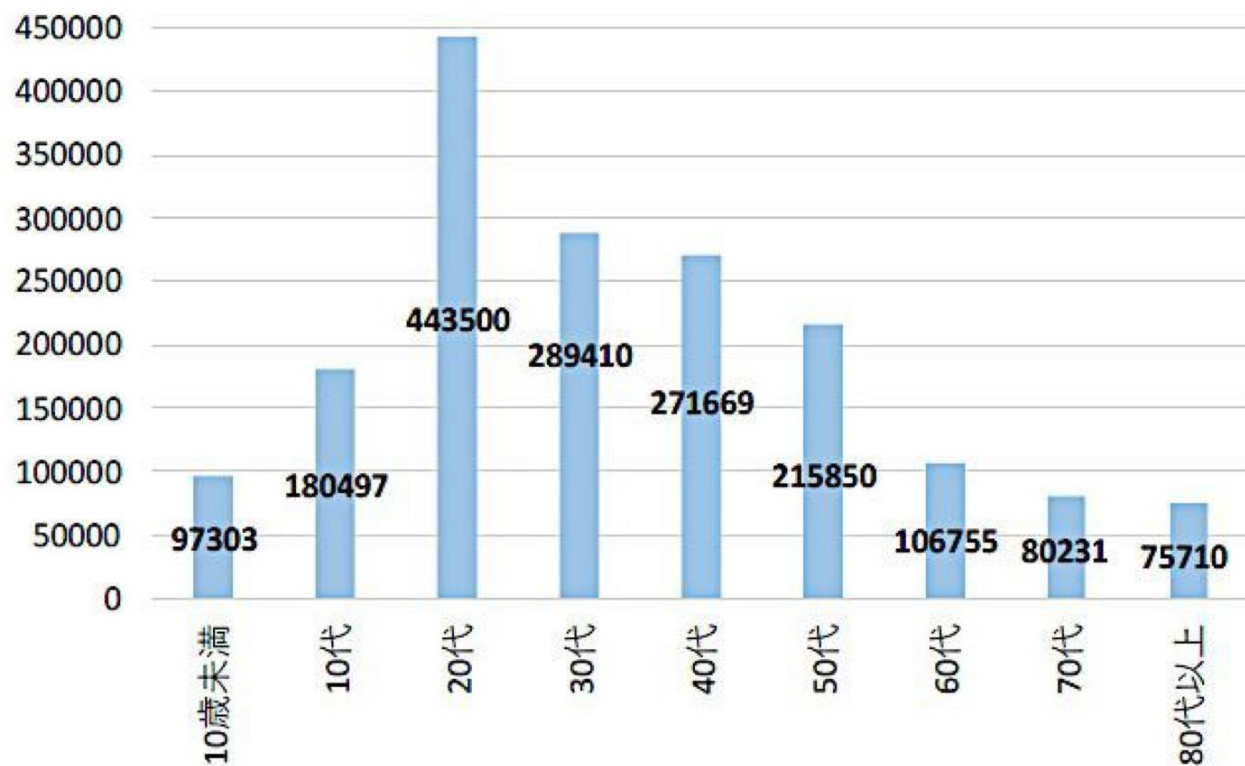
# 子どもの新型コロナ

2022年2月8日（火）

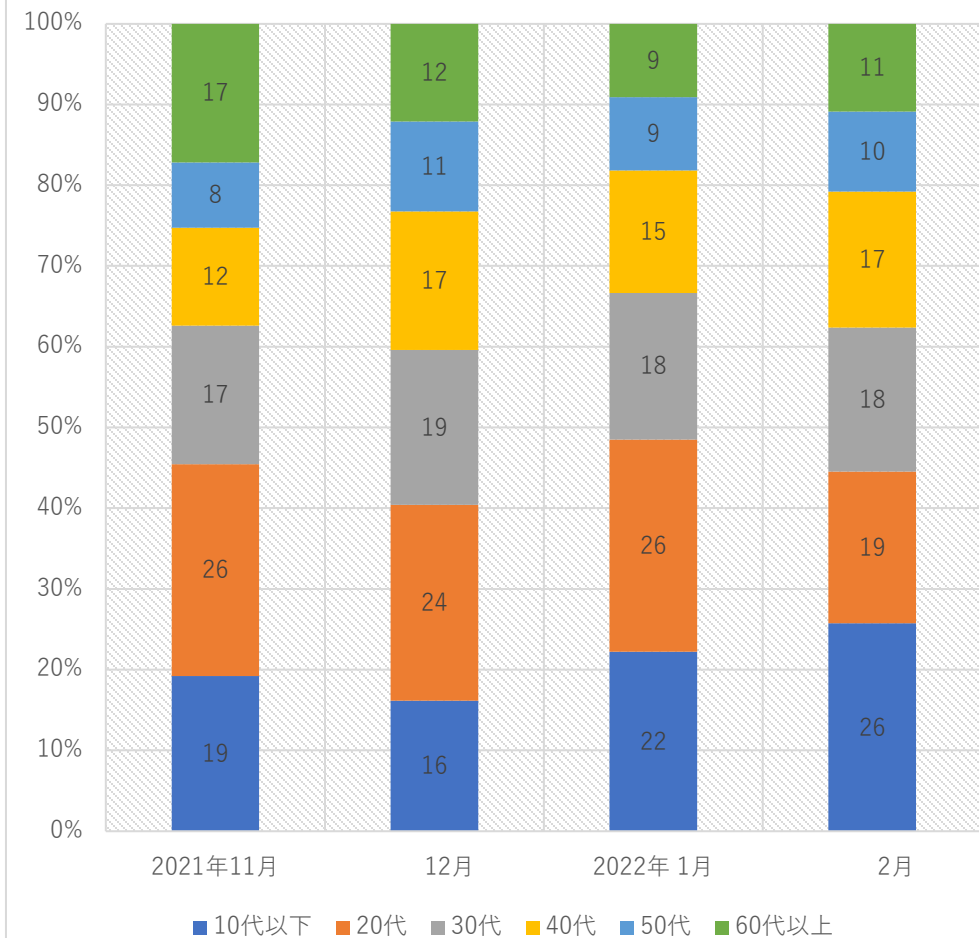
東京都医師会 理事

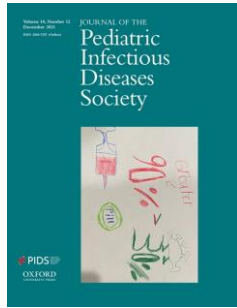
川上 一恵

図 1-5 年代別陽性者数（2022年1月11日時点の累計陽性者数）



感染者の年齢別比率（東京都）





# 小児の新型コロナ

- 大多数は軽症だが、散発的に中等症もみられる。
- 2歳未満と基礎疾患のある小児患者では重症化リスクが増大する。
- 主たる症状は38°C以上の熱、咳。オミクロン株では咽頭痛を訴える子どもが多い。

## Clinical Characteristics of Hospitalized COVID-19 in Children: Report From the COVID-19 Registry in Japan

Kensuke Shoji,<sup>1</sup> Takayuki Akiyama,<sup>2</sup> Shinya Tsuzuki,<sup>2, ①</sup> Nobuaki Matsunaga,<sup>2</sup> Yusuke Asai,<sup>2</sup> Setsuko Suzuki,<sup>3</sup> Noriko Iwamoto,<sup>3</sup> Takanori Funaki,<sup>1</sup> and Norio Ohmagari<sup>2,3, ①</sup>

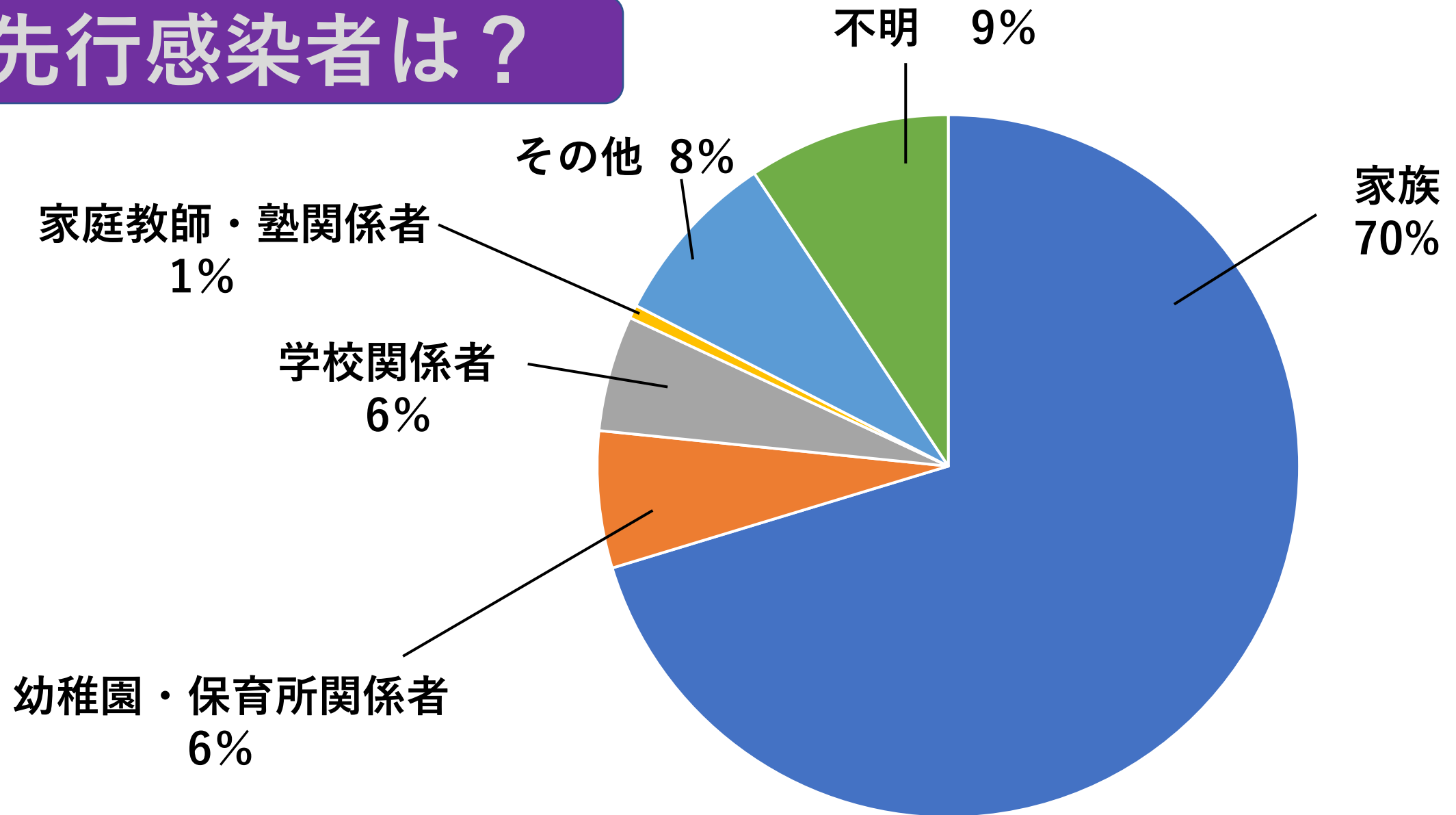
<sup>1</sup>Division of Infectious Diseases, Department of Medical Subspecialties, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan, <sup>2</sup>AMR Clinical Reference Center, National Center for Global Health and Medicine, Tokyo, Japan, and

<sup>3</sup>Department of Infectious Diseases, Disease Control and Prevention Center, National Center for Global Health and Medicine, Tokyo, Japan

A total of 1038 pediatric patients with COVID-19 were identified. Among these, 308 (30%) had asymptomatic COVID-19. The overall outcome was good, and no patients died. A significant rate of patients aged <24 months and ≥13 years were found in the symptomatic group.

**Key words.** children; coronavirus disease 2019; epidemiology; severe acute respiratory syndrome coronavirus 2.

# 先行感染者は？



# MIS-C（小児多系統炎症性症候群）

- 米国：小児患者550万例中4661例のMIS-C。死亡41例。  
発症率0.08%
- 日本：推計 0.0032%（米国の1/25）
- COVID-19を発症し、2~6週間後に発熱、腹痛、下痢、全身の臓器障害、心機能低下をきたす。発疹、結膜炎、粘膜病変を生じることもある。

# 新型コロナ流行で子どもは・・・

- 臨時休校措置、学級閉鎖濃厚接触者としての登校停止
- (保護者の在宅時間も長い)
  - オンライン授業、長時間のゲームや動画サイト視聴
  - 叱責される
- さまざまな学校行事が中止されている
- マスク着用により、友達の顔を知らない、相手の表情から心を推測して会話や行動をできない

# 新型コロナ流行で子どもは・・・

体力、運動能力の低下



視力の低下



無気力  
うつ傾向  
自殺が増加



# 小児（5～11歳）へのワクチン接種

- 安全性  
米国では、2021年11月3日～12月19日までに870万回の接種を実施。42504人が自発的な健康状況調査に登録。局所反応57.7%、全身反応40.9%。発熱は1回目7.9%、2回目13.4%。4249件の副反応疑い報告の中で、心筋炎は100件あったが全員回復している。
- 基礎疾患のある子どもへの接種は、COVID-19の重症化を防ぐことが期待される。



# 5~11歳の子どもが ワクチンを接種するメリット/デメリット

## <メリット>

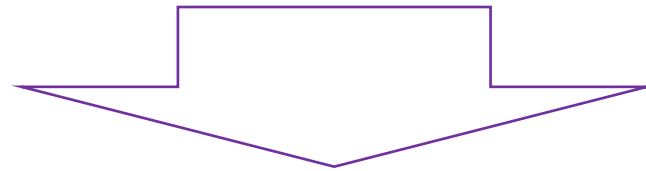
- 早期に新型コロナの流行を抑制でき、安定して学校を開くことができる
- 同居する家族に高齢者がいる場合、家族を守ることができる

## <デメリット>

- 痛い、怖い
- 副反応（接種部位の筋肉痛、発熱、まれに心筋炎）

# 子どもと新型コロナ～これからの課題～

- 子どもは発育・発達の過程にある。
- 学校特に公教育は家庭の経済状態によらず誰もが通える場である。
- 学校は学問を教えるだけの場ではない。



コロナ対策も大切ですが、将来の日本を背負って立つ子ども達を心身ともに健全に育てることを意識しなくてはいけない時期に来ているのではないのでしょうか。